

# 岩倉

# みんなのふくし

No.152 R5.6.1

社会福祉法人岩倉市社会福祉協議会 岩倉市西市町無量寺2番地1 岩倉市ふれあいセンター内 TEL(0587)37-3135  
ホームページアドレス <http://www.iwakura-syakyo.jp> Eメールアドレス [i-syakyo@smile.ocn.ne.jp](mailto:i-syakyo@smile.ocn.ne.jp)



スポーツフェスティバル 玉入れ



防災訓練での  
災害ボランティアセンター設置訓練



支会活動のひとつ、80歳のお祝い会



福祉実践教室

## 主な内容

- 岩倉市社会福祉協議会とは…………… P2
- 令和5年度事業計画と予算の概要…………… P4
- ボランティアプラザ…………… P4
- 民生委員・児童委員のひろば…………… P6
- 支会だより…………… P7
- 職員募集 善意のともしび…………… P8

この広報紙は  
共同募金の  
配分金によって  
発行しています。



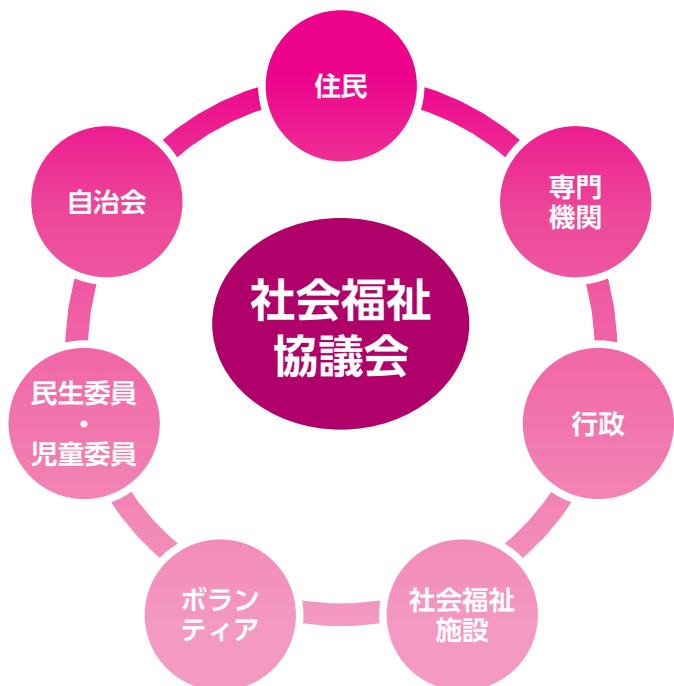
# 岩倉市社会福祉 協議会とは

誰もが安心して暮らすことができる  
福祉のまちづくり

〈社会福祉協議会（社協）とは…〉

地域福祉の推進を図ることを目的とした団体で、公共性と自主性を有する社会福祉法人です。

地域住民や関係団体とともに、安心して暮らすことができる地域づくりを行います。



## 〈特 徴〉

- ・住民参加、住民主体の組織
- ・子どもから高齢者まですべてが対象
- ・様々な団体・人と連携

## 〈目 的〉

- ・地域にある様々な福祉の問題を地域全体の問題としてとらえる
- ・みんなで考え、話し合い、協力して解決していく

# 社協の主な活動

法人運営

地域福祉活動

地域福祉計画

ボランティア  
センター

いきいき介護  
サポーター

共同募金

# 社会福祉協議会会員募集に

ご協力をお願いします！

「福祉のまちづくり」に

参加しませんか？

会員制度は、「お互いに助け合う仕組み」です。「みんなで地域の課題を共有し」、「みんなで活動を企画し」、「みんなでお金を出し合っ」、「みんなで解決に向けて実践すること」によって、安心して暮らすことができるまちづくりの仕組みです。

「会員に加入する」福祉のまちづくりに参加している「こと」になります。

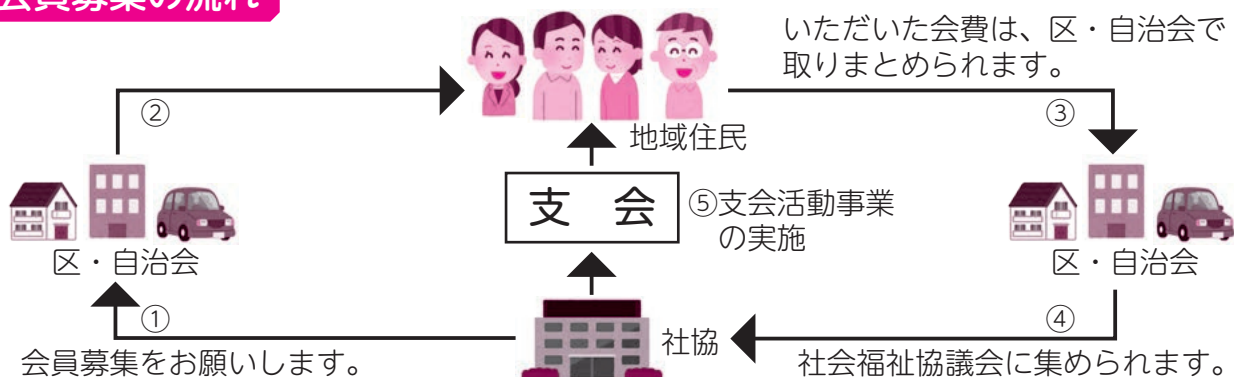
社会福祉協議会の活動の一部は、皆様にご協力いただいた会費等によって支えられています。毎年、7月に会員募集を行います。趣旨をご理解いただき、会員の加入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

※会費は、各区の役員に取りまとめをお願いしていますが、社会福祉協議会窓口でも随時受付をしています。

## 会員の区分及び金額（年間1口）

一般会員（世帯）	500円
特別会員（施設）	1千円
法人会員（事業所）	3千円

## 会員募集の流れ



貸付

福祉サービス  
利用援助

訪問介護

障害福祉  
サービス

居宅介護支援

生活支援コー  
ディネーター

基金運営

ふれあい  
センター

地域包括支援  
センター

# 事業計画と予算の概要

## 基本方針

市町村社会福祉協議会が法制化され、40年となります。昭和58年に社会福祉協議会が地域福祉を支援する活動団体と規定され、平成12年に社会福祉法改正により、社会福祉協議会の目的として「地域福祉の推進を図ること」が規定され、今日に至っております。

この間、わが国においては、バブル経済の崩壊、リーマンショック、また、令和2年当初から続いている新型コロナウイルス感染症拡大、ウクライナ情勢による影響等により、経済や雇用の先行きが見えない不安な状況に至っており、生活困窮や孤立・孤独などの課題が顕在化してきました。

本会におきましては、近年複雑化、多様化する地域課題に対し、高齢者、障害者、子育て世代、生活困窮者ら様々な人たちの相談に寄り添い、地域で安心して暮らすことができるよう行政、民生委員児童委員協議会、市内社会福祉法人、福祉関係団体、ボランティア・市民活動団体等との連携・協働し対応していく必要があります。

そのためにも本会の「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」の基本理念を念頭に、支会活動事業やボランティアセンター活動事業を軸とした地域福祉事業をさらに推進していきます。

全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けて、地域福祉事業の推進を図るとともに岩倉市と共同事務局として第3期岩倉市地域福祉計画並びに地域福祉活動計画の推進に努めます。

近年、自然災害が日本各地で発生しており、近い将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震による大規模災害への備えや対応の整備が急務になっています。

災害時の事業継続計画を策定し、計画を実行性のあるものとすべく、教育・訓練を実施し、事業が継続可能となるよう体制づくりに努めます。

また、災害後の復興支援となる災害ボランティアセンターについても平時から岩倉市をはじめとする関連機関と連携を図り、対応できるよう努めます。

今後は、経営管理の強化、各種事業の適切な運営、働き方改革の対応や財務規律の強化などに取り組むとともに、地域に信頼される社会福祉法人の運営推進に努めます。

## ボランティアプラザ

ボランティアに関する様々な情報を発信するコーナーです。今回は、ボランティアに関する様々な取り組みを行う「ボランティアセンター」について紹介します。

### 登録・あっせん

ボランティア相談室を開設し、ボランティアの登録、あっせん等、様々な相談を受け付けています。

### 広報宣伝

広報紙やホームページで、ボランティア活動を啓発しています。

### 調査研究

地域に必要とされるボランティア活動について調査研究します。

### 連絡調整

関係機関とボランティア活動の推進のため、連絡調整・情報交換を行っています。

### 人材育成・援助

関係機関とボランティア活動の推進のため、連絡調整・情報交換を行っています。

問合せ先 ボランティアセンター 電話 37-3135

# 収支予算概要

(単位：千円)

収 入	金 額	支 出	金 額
■会費	3,500	◇法人運営事業	35,107
■寄附金	910	◇地域福祉活動事業	1,868
■補助金	36,750	◇地域福祉計画推進事業	300
■受託金	78,971	◇ボランティアセンター運営事業	2,511
■貸付事業	1,220	◇いきいき介護サポーター事業	559
■事業	584	◇共同募金事業	6,091
■介護保険事業	35,024	◇資金貸付事業	6,861
■障害福祉サービス等	4,781	◇福祉サービス利用援助事業	1,908
■受取利息配当金	13	◇訪問介護事業	9,312
■基金取崩	7,381	◇障害福祉サービス事業	8,950
■繰入金	10,340	◇居宅介護支援事業	19,571
■その他	12	◇生活支援コーディネーター事業	8,026
■繰越金	4,916	◇基金運営事業	7,734
合 計	184,402	◇岩倉市ふれあいセンター事業	8,781
		◇岩倉市地域包括支援センター事業	39,596
		◇岩倉東部地域包括支援センター事業	27,227
		合 計	184,402

## 重点目標1 信頼される法人経営

- ・地域福祉を推進する中核組織としての、地域に信頼される法人経営
- ・事業継続計画を基に、災害時において事業継続が可能となる体制づくり
- ・介護事業において、利用者の人権擁護、虐待防止、感染症の発生やまん延防止等のための体制整備

## 重点目標2 共に暮らす地域づくり

- ・ボランティアの育成のための講座や地域福祉講座を開催し、地域福祉にかかわるボランティアの育成や幅広い世代のボランティア活動の参加促進
- ・7つの支会活動をさらに推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの支援
- ・行政と連携を図り、第3期岩倉市地域福祉計画並びに地域福祉活動計画の推進

・地域共生社会の実現に向け、本会事業と市受託事業である地域包括支援センター事業、生活支援コーディネーター事業とも一体的に地域課題に取り組む体制づくり



## 使用済み切手の収集結果

日頃より、使用済み切手等の収集にご協力いただきありがとうございます。

収集した使用済み切手等のうち、約8.5kgをボランティア団体「ラッコの会」に整理していただきました。整理された使用済み切手等は「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」に送り、障害に関する啓発活動に活用されています。

今年度も地域の回覧板や岩倉郵便局と岩倉市ふれあいセンターに回収箱を設置して収集を行っておりますので、ご協力をお願いいたします。

## ボランティアを募集

ラッコの会では、現在ボランティアを募集しています。

毎週第2、第4木曜日の午後1時30分からふれあいセンターで活動しています。

ご興味のあるかたは、本会ボランティアセンター ☎37-3135 までご連絡ください。

# ひろば

編集：岩倉市民生委員児童委員協議会広報委員会

令和5年度 岩倉市

民生委員児童委員協議会

## 事業計画

民生委員・児童委員の役割は、地域住民の一員として、様々な課題を抱える人たちからの相談を受けて、行政や専門機関につなげ、見守り役として活動することです。そのために「全国民生委員児童委員連合会」（全国民児連）の行動方針にしたがって活動を行っていきます。

### 1 気づく

民生委員・児童委員、民児協はこれまでと同様に、地域住民に寄り添い、様々な課題を抱えた人々を把握する。

### 2 つなぎ、見守る

民生委員・児童委員、民児協はこれまでと同様に、地域の「つなぎ役」となり、自治体や関係機関と協働して見守る。

### 3 つなぎ先を増やす

「つなぎ先」を増やすために、民児協が「組織」として自治体や地域の多機関・団体、住民活動等と日ごろからかわり、連携・協働を深める。

### 4 地域に活動を伝える

関係機関や地域住民に、民生委員・児童委員が行っている「つなぎ」活動等を伝え、関心・理解を促進する。

### 5 住民相互に支えあう地域を作る

地域住民やさまざまな団体に地域福祉活動を伝えて参加を促進し、住民相互に支えあう地域をつくる。

### 6 災害に備える

平常時に地域をつなぐ活動を行うことで、災害に対して住民が協力し合うことができ、地域を構築する。

今年度は特に高齢者の課題を課題に学習し、研鑽に努めていきます。

岩倉市南部民生委員児童委員協議会

会長 嶋 保

私は、南部民生委員児童委員協議会のメンバー37人の中から会長に選ばれました。まだ3期目で経験も浅いところですが、他の役員や関係者の力をお借りしながら努めていきたいと思えます。

さて、少子高齢化がどんどん進んでいる今日、地域のつながりが希薄になってきているといわれていますが、私たち民生委員・児童委員は担当地域内で様々な課題を抱えておられる方々の相談に乗り、適切に行政につなげていく橋渡し役です。

地域の中でアンテナを広げて実情をつかみ、困っている人がいればその存在に気づき解決に向けて手助けをし、見守っていただくことが大切だと思います。

私たちは、ひとり暮らし高齢者の見守りや市から委託を受けた赤ちゃん訪問、地域に根ざした福祉活動を通して、地域の皆さんから信頼される民生委員・児童委員となるようお互いに助け合い研鑽に努めていきます。

岩倉市北部民生委員児童委員協議会

会長 夏目典子

北部民生委員児童委員協議会は令和4年12月1日に一斉改選を迎え、新たな委員と共に活動を始めました。

民生委員の一番の役割は地域と行政のパイプ役になることです。近年、時代の変化と共に地域を取りまく状況も大きく変化してきました。近隣同士、自然に行われていた助け合い機能が失われつつあります。そのような中、同じ生活者の目線で地域の人々の困り事や心配事に耳を傾けることが大切です。しかし、福祉の専門家ではない私達には限界もあります。そんな時頼りになるのは地域の皆様です。地域の中に孤立する人がないよう、大勢の目で見守り、問題があれば専門機関につなげ解決に導ければと思います。

地域の皆様のお力を借り、微力ではありますが、地域福祉のお役に立ち、また皆様から信頼される存在となるよう委員一同で諸活動に取り組んでいきたいと思えます。

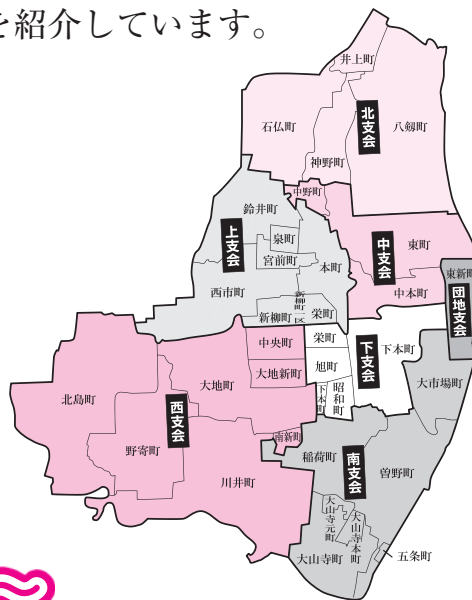
# 支会だより

市内を7つの地域に区分した「支会」を組織し、地域福祉活動の推進のため、さまざまな事業を行っています。各支会の活動を紹介しています。

## 南支会

【行政区】

大市場町区 大山寺町区 稻荷町区  
曾野町区 五条町区



クローズアップ

～みなみ悠々サロン～



毎年、10月に輪投げとボッチャをとおして、子ども、子どもの親、高齢者の3世代が交流して、地域のつながりづくりを推進しています。

※支会は住民の皆さまが加入された社会福祉協議会の「会費」等で運営されています。

# 募集中!

アットホームな職場で  
あなたの資格を活かしてみませんか?

## 1 ケアマネジャー (嘱託員)

- 募集人員 1名
- 応募資格 介護支援専門員
- 勤務時間 週 32 時間
- 休 日 土日、祝日、  
12月29日から1月3日
- 賃 金 211,400円から  
※経験により優遇・諸手当有ります
- 有給休暇 有り (6か月経過後)
- 社会保険 健康保険・厚生年金・  
雇用保険・労災保険
- 退職金制度 有り



## 2 ホームヘルパー (非常勤職員)

- 募集人員 3名
- 応募資格 初任者研修・ヘルパー2級・  
介護福祉士
- 勤 務 日 週 1 日から勤務可能
- 勤務時間 ご相談に応じます  
1日1時間から等、希望に応じての  
働き方ができます
- 賃 金 身体介護 1,250円  
(時 給) 生活援助 1,150円  
その他諸手当あります
- 有給休暇 有り (6か月経過後)
- 労災保険 有り

※応募方法

まずは、お電話ください。  
所定の応募用紙と資格証明書を提出していただきます。

- 問合せ先 ・岩倉市社会福祉協議会訪問介護事業所  
・岩倉市社会福祉協議会居宅介護支援事業所  
**電話：38-0085**



## 善意のともしび

令和5年2月1日～ 令和5年4月30日

ご寄附をいただき、ありがとうございました。

皆さまからの寄附は「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」に活かせるよう大切に活用させていただきます。

(敬称略)

岩倉団地自治会おたすけ隊	5,000円	カトリック小牧教会	5,000円
岩倉市更生保護女性会	20,000円	中本町石橋4組	12,588円
太一会	7,445円	匿名	10,000円
匿名	2,000円	匿名	100,000円
水野優子	紙パンツ3袋、紙シート1袋、紙パット1袋、おしりふき2個		
株式会社コモ	低糖質デニッシュプレーン18個入 13ケース		

編集委員 関戸 八郎 真野美知子 丹羽 裕  
横井嘉寿子 伊藤 文

「岩倉みんなのふくし」音声版(CD)を用意しています。  
ご希望の方は、岩倉市社会福祉協議会までご連絡ください。  
(協力：岩倉市音訳の会 あめんぼ)